

東京いいで会



大芋煮会開催!!

しつかり蓋をして、じっくり煮よう!
どんな芋煮出来るかな〜

赤茄子の腐れてゐるたるところより
幾ほどもなき歩みなりけり
斎藤茂吉（歌集赤光より）

大芋煮会風景 広報部



会長あいさつ 東京飯豊会会長 山口 弘二（中津川）

こんにちは皆様、お健やかに過ごされていることと思います。昨年度の行事を振り返ると、6月は4年ぶりの里帰りバスツアーが40名の参加者で行われて、ユリ園で開催された黒べこ祭りと、サクランゴ狩りと楽しい2日間を過ごして参りました。9月は東京飯豊会総会が会員130名の出席者のもと盛大に和やかに行われました。また、11月は第1回の大芋煮会が100名の参加者で行われ、秋川溪谷で米沢牛と里芋のベストコンビに大

盛況となりました。今年度は例年の行事の他に、11月に第一小学校で桜植樹記念祭を予定しております。皆様の熱意を汲んで飯豊町の活性化に役立って行きたいと思っております。一方、町では将来の中核産業の育成となる、山形大学 × EV飯豊研究センターが発足して、蓄電池の基幹産業への期待が込められています。これからも東京飯豊会の活動にご支援とご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

ふるさとだより

FROM 飯豊町

「日本で最も美しい村」連合

総会・フェスティバル2017

INいいで

6月28日～30日、町民総合センター「あす」などを会場に、「日本で最も美しい村」連合総会・フェスティバル2017 in いいでが行われました。定期総会、基調講演、パネルディスカッション、そして加盟町村・地域の首長、地域協議会長によるグループディスカッションが開催され、美しい村が目指すべき方向性の確認を行いました。同連合加盟の60町村・地域から約350人が参加。交流会では、なかつがわ農家民宿組合や食生活改善推進員の皆さんなど7団体が町の伝統料理や飯豊産米沢牛などを提供し、参加者たちは飯豊の食を堪能しました。また、アトラクションとして、萩生諏訪神社獅子連中による獅子舞が披露されました。勇壮で豪快な獅子舞に、参加者たちは魅了されました。獅子が納められ、幕の中から白い御衣をまとった獅子連中が顔を出すと、地

域の伝統を継承する若者たちに、参加者たちから割れんばかりの拍手が送られました。

総会・フェスティバルの開催に当たり、例年より1週間前倒しで行われた「きれいな川で住みよいふるさと運動」への協力、景観保全や環境美化に対して町民の方々による多大な協力がありました。参加者からは、手入れの行き届いた水田の畦畔や、道沿いに植えられた花々に感激する声がかれました。日頃の景観保全・維持活動の賜物であり、その気概こそが本町の誇りです。



交流会のアトラクションとして登場し、参加者を魅了した萩生諏訪神社獅子連中による伝統的な獅子舞



中津川地区の視察研修で、町の伝統工芸であるすげ笠作りを披露。熟練した手技に参加者たちは見入っていた

山形県中学校総合体育大会 飯豊中学校野球部優勝

7月21日から27日にわたって開催された、第70回山形県中学校野球大会・第57回山形県中学校総合体育大会軟式野球競技において、飯豊中学校野球部が初優勝の快挙を成し遂げました。27日に行われた決勝選では、河北町立河北中学校に対して、足を絡めた攻撃で自分たちのリズムをつくり、12点を奪つての圧勝でした。

飯豊中学校野球部の特徴は走力にあります。レギュラー9人中、6人が100メートル12秒台の俊足ぞろいです。その走塁による機動力が試合の流れを引き寄せます。

武田伸彦監督と寒河江俊介主将に優勝の喜びを伺いました。

◇武田伸彦監督（飯豊中教諭）

選手たちには、競り合わないで勝てるような試合がしたいねと話していました。自分たちが積み重ねた練習には自信があつたので、自分たちのスタイルを貫くことを共通理解し、本番で発揮できれば勝てると思っていました。

◇寒河江俊介主将

目標としていた県制覇を達成することができてうれしいです。決勝

では、ランナーは出したけど、味方の守備もあって抑えることができました。

優勝の喜びを伝えたい人は、やっぱり家族です。食べ物を用意してくれて、練習や試合に送り出してもらいました。あとは、監督やコーチなど野球を教えてくださいました人みんなに感謝しています。

【各試合の結果】

1回戦	飯豊	6	—	0	明倫
準々決勝	飯豊	8	—	1	楯岡
準決勝	飯豊	6	—	0	温海
決勝	飯豊	12	—	1	河北



平成29年度のイベントスケジュール

平成29年10月～平成30年2月まで

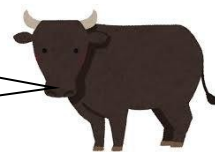
月	日	イベント名	概要	問い合わせ先
10月	15日	芸能発表会	詩吟・日本舞踊・カラオケなど町内で活動する団体が日頃の練習の成果を披露します！	あ～す 0238-72-3111
	28日	VOICE PARTY IN IIDE 2017 岡本真夜アコースティックコンサート	歌手の岡本真夜さんを招いてアコースティックコンサートを開催します。	あ～す 0238-72-3111
11月	3日	いいで秋の収穫祭	旬の食材がいっぱい！飯豊の秋の味覚をお楽しみください。	役場農林振興課 0238-87-0525
	11日	めざみの里音楽祭	飯豊町に音楽が響き渡る1日。子どもから大人まで、たくさんの方が音楽をお届けします。	あ～す 0238-72-3111
1月	1月上旬～ 2月下旬 (土日祝日)	どんでん平スノーパーク	冬をめいっぱい楽しもう！大人から子供までスノーモービル体験、気分はスノーライダー！	飯豊町観光協会 0238-86-2411
2月	24日	中津川雪まつり	ライトアップされた雪像、火柱15mのヤハハエ口、天空につきぬける炎を囲んでのフォークダンスなど、豪雪地帯ならではの冬のお祭り。	中津川地区公民館 0238-77-2020

高円寺純情コミュニティーカフェ&ショップ”IIDE”



押すと田舎の話題がいっぱい

私の肉・評判ええよ…
住んでる空気がええがらな…



お話自動ポット？

どこにあんべ？

高円寺駅北口徒歩1分だあ～



アンテナショップ正面

★日頃より東京飯豊会の皆様にはたくさんのご理解とご協力を頂きまして本当にありがとうございます。当アンテナショップでは、飯豊の四季折々の食材を紹介したメニューを提供する事を心がけ、またお客様に参加して頂けるイベントも開催しました。★7月初めには、数名のお客様と共に飯豊町ツアーに行つてまいりました。若乃井酒造・中津川の雪室の見学、農家民宿泊、虫狩り、ゆり園での黒べこ祭り等、飯豊を満喫していただきました。参加者は、自然の素晴らしさと、どこに行つても飯豊の方々の温かい対応、思いやり、そして一生懸命な姿勢に感動しておられました。帰りの車内ではまた行きたいの言葉が飛び交つておりました。これからも町出身か否かを問わず、たくさんの方が集える場として行くと共に、皆様の大切な「ふるさと」を発信して行きたいと思ひます。ホームページもイベントや商品の情報等、常に更新しておりますのでぜひご覧下さい。(店長)



店長です

- イベント
- ★新米フェア
 - ★郷土料理食事会
 - ★新酒発表会
 - ★漬物講習会
 - ★飯豊町体験会

☆同級会、女子会等に！
◎二階20席まで予約承ります

店長の鈴木栄子さんが待つてっからな～

飯豊町観光コンシェルジュ体験談

(目的)

第1条 日本の原風景と称され人を魅了する農山村景観や様々な文化を持つ飯豊町を広くPRするため、飯豊町観光コンシェルジュ（以下「世話人」という。）を設置する

H27年9月27日の総会時、観光コンシェルジュの認定を受け200枚の名刺を携え観光コンシェルジュ活動開始!!その後の各自の活動状況を語って頂きました!!!各自工夫しながら地道にコツコツと町をPR!!遠きを図るものは富・・・何か、二宮尊徳を思い出しました。これからが楽しみです!!!

飯豊町観光コンシェルジュ認定通知書
 貴殿を「飯豊町観光コンシェルジュ」に認定いたします。
 ★飯豊町の魅力を、より多くの方々にお伝え下さいますよう心よりお願いいたします。 **飯豊町長**

置賜三十三観音の内飯豊町内、高峰黒沢中村菰生観音の四観音様、下調べに行ってきた

町内会、役所関係、議員、工務店などにPR!! 名刺なくなる

月に数回高円寺に顔を出して飯豊町の情報集める

参加した・脳トレ、カラオケボランティアで配った

仕事依頼先、地元下北沢のお客さんに

サイクリング時町を紹介し名刺渡す!

草木塔のいわれや有り場所を説明出来る様中津川に行ってきた

名刺なくなっじえ!

逢った人に名刺を配る、ツアー旅行等で名刺を配る。ふるさと納税の話と抱き合わせで町を紹介!!

兄弟会、旅行の仲間に!、芋のサークル、高円寺・阿波踊の時等をきっかけに行動

高円寺ショップから米1kg.を配り“飯豊米”をPR!! 名刺交換し町をPR

どんな時? 配るの~

会社のOB会など、色々な飲み会で

シルバールーミーなどで配る

飯豊町ホームページに東京飯豊会の会報、芋蕨会やイベント情報等を掲示しました!!

ここをクリック

こう表示される

当館開館20周年記念式典への御礼

めざまみの里観光物産館専務取締役
道の駅いいで駅長 安達 純一



東京飯豊会の皆様には、日頃より格別なるご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、去る4月11日に当館開館20周年記念式典を開催し、東京飯豊会山口会長様、新野副会長様をはじめ、100名を超える県や地元の方々にご臨席いただき、盛会のうちに終了することが出来ました。改めて厚く御礼申し上げます。振り返ってみますと、平成9年4月1日のオープン以来20年の歳月が経過した訳ではありますが、隣接する国道を通過する車両の立寄り率が東北6県の中でも群を抜いていることなど環境にも恵まれ、翌年の平成10年には、来館者累計で100万人を突破することが出来ました。道の駅が担うべき機能は、当初「休憩の場」「人々の交流の場」「地域の情報発信基地」の3つの柱が中核でありましたが、近年では「防災の拠点」が新たに加えられるようになりました。私共の施設では、新潟中越地震や東日本大震災の際、仙台から新潟へ、あるいは新潟から仙台へと救援物資を輸送する中継地として、早くからその役割を果たして来ました。吹雪による国道113号線の通行止めの際には、社員が翌朝まで泊まり込み休憩所の開放や除雪作業に当たったことにより、東北の道の駅では初



の事例として、国土交通省東北地方整備局より感謝状を頂戴しました。また、旅行雑誌「東北じゃらん」誌上企画の「東北道の駅人気ランキング」で見事第1位に輝き、昨年には第3回「東北道の駅大賞」を受賞することが出来ました。現在では町・観光協会と連携しながら、外国人観光客受け入れのための環境を整備し、免税店や案内所など県内の道の駅に先駆けて取り組んでいるところです。しかしながら、そういう功績の陰で忘れてならないのは、オープンから現在に至るまで、地元の皆様から多方面にわたって協力いただいていることです。ごみ片付けや周辺の環境美化、雪囲い、除雪など人が嫌がることでも率先してご協力下さり、本当に助かっています。また、東京飯豊会の皆様にはオープン当初から総会時の物産展に出店させていただいておりますが、地元の皆様のみならず、都会からの「ふる里応援団」の温かい声援が何より有り難く、心強く感じています。「ふる里を離れ都会に住む人は、ふる里はいつまでもそのままであってほしいと願う」という想いを大切にしながら、皆様に自慢していただける道の駅になれるよう、奮闘している毎日ですので、ふる里に帰省の際には是非お立ち寄り下さい。社員一同、心よりお待ち申し上げます。

「飯豊とふれあい、つながる旅（雪編）」参加者募集

飯豊町は、町への帰郷・交流のきっかけづくりとして、町ゆかりの女性を対象に町の良さや魅力を知っていただくツアーを行っています。第1回は9月16日～18日に行い、田園散居集落の風景を眺めたり、畑から食材を調達して山形名物「いも煮」を作ったり、民家に立ち寄ってティータイム付きのサイクリングをしたりと、飯豊にたっぷり触れ合える企画でした。

第2回は雪に触れて雪を楽しむ企画で行います。東京飯豊会の皆さんのお子さんやお孫さんの中で、“田舎に興味がある”、“都会より田舎のほうが合っているかも”と思っている方がいらっしゃれば、ぜひ、このツアーを勧めてください。ご参加をお待ちしています。

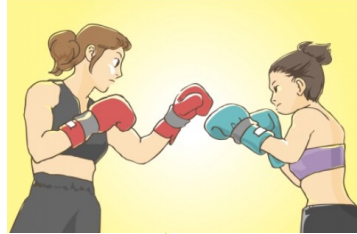
※ツアー内容は原稿執筆時（6月時点）の内容です。

開催期間	平成30年1月13日（土）～14日（日） 1泊2日
募集対象者	飯豊町にゆかりのある女性（先着10名。申し込み期限：12月1日（金））
参加費	10,000円（食事、宿泊費、体験費、町内の移動費など、首都圏からの交通費）
申込条件	ツアー中に感じたことを自身のSNS（ソーシャル・ネットワーク・サービス）や実行委員会のSNSで情報発信して、後日体験記としてまとめていただける方
ツアー行程	町ホームページでご確認ください（ www.town.iide.yamagata.jp ）
問合せ先	山形県飯豊町役場総務企画課 Tel：0238-87-0695 FAX：0238-72-3827 E-mail： i-tokusei@town.iide.yamagata.jp
昨年の様子	 https://www.facebook.com/iidekikyouboujyoshi



初格闘技を観戦して 国分正子（旧姓鈴木） 黒沢出身

先日、後楽園ホールで女子プロボクシングの試合がありました。メインイベントの前試合が行われ、その中に会社の人が試合に出ることになり、その応援に行きました。初めてでしたが、臨場感あふれるリングサイドで、第一試合から白熱しており応援にも熱が入っていました。いよいよ、我が会社の人の登場です。スーパーバンタム級、4ラウンドの戦いが始まり、相手はデビュー戦です。1ラウンドから激しい打ち合いになり、会社の人は、7戦目なので戦い方は心得ているはずなのに、圧倒されておりけっこう強烈なパンチが頭や顔面に入って



おり、強い衝撃を受け、ちょっと顔をそむけたいくなる場面もありましたが判定で負けてしまいました。優しい性格が試合に出てしまったのかなあと思いました。本人が一番悔しいという思いなので、もう一回ぐらい挑戦したい気持ちがあるみたいです。でも、試合までの一ヶ月間は減量との戦いで前日の計量が終わるまでは本当に大変なようでした。そこまでして試合に出たいのは戦う者にしかわからないかもしれませんが、勝負師として勝つ試合を望みたいです。“ガンバレ田中”ずっと応援しています。



故郷の冬 池田おさだ（旧姓佐原） 小白川出身

今年も厳寒の季節となり、我が故里も今頃は、深い雪に囲まれていることでしょう。 昨年、私は約30年ぶりに雪の中の故里へ帰りました。ちょうど好天気にも恵まれて、雪を被った飯豊山を眺めると、幼少時から見慣れていたきれいな風景が少しも変わっていない、堂々とした雄姿に心が洗われ、清々しい気持ちになりました。 私達が小さかった頃に比べて、今は降る雪も少ないようで、道路は常にブルトウザーで払われ、車が往き来しているのを見ると、どうしても昔の素朴な暮らしを思い出されてきます。家の屋根まで届きそうな積雪の中で、赤々と燃えている囲炉裏を囲んで、談笑していた今は亡き父母や姉弟、また、飼っていた猫、馬等の面影が懐かしく思い出されます。子供だった頃の戦前から戦後にかけての生

活は、色々な物資が不足してとても厳しかったのですが、雪だけは毎日どっさり降って、屋根の雪下ろしも昔は茅葺き屋根でしたから、大変な苦勞と危険を伴った仕事だったと今は思いますが、子供の頃は当然の事と思ひ冬の風物詩のような感覚で見えておりました。子供の頃の冬の思い出の一つは、お正月になると父に連れられて、小松の皇大神宮へ初詣で行ったことです。諏訪峠の狭い雪道を父に遅れまいと必至に歩いた事や、帰りに小学生の本を買ってもらいとても嬉しかった事等が懐かしく思い出されます。



昔の写真 新野善行 添川出身

お隣の吉昭君から、セピア色をした約六十年前の写真の頂いた。そこには、普段着の二人と学生服の三人の幼なじみが写っていた。背景には茅葺の家、砂利道、神社の社なども写っており当時の様々な情報が一杯詰まっております、しばらく見入ってしまった。この写真から子供時代の人々との関わりや当時の生活に思い起こすとともに、その後の環境の激変や技術の進歩発展にあらためて驚くばかりだ。たしか小学校の頃、農繁期に田植休みなるものがあった。田植は大勢の人手を要し骨の折れる仕事だった。上京して十余年した頃から、三千年？以上も田植は手植えだったが



突然機械化された。これには本当に度肝を抜かれた。IT機器に中々ついていけない昨今だが、さらに色々な分野でAI（人工知能）の時代がすぐにやってくるらしい。今は、職を退き趣味の家庭菜園に精出し、余暇をさほどもてあます事もなく、晴耕雨読の日々を送っている。身の回りはハイテクの世だが、わが菜園の農機具は、鋤、鍬、鎌に頼っている。獲り立ての無農薬野菜を食し、季節の花々に心を癒やされ、ローテクの農機具による反復運動による健康増進の二兎ならぬ三兎を追う生活を楽しんでいる。



県知事より表彰を受けて 尾形美代子（旧姓伊藤） 高峰出身

現在の狭山市に田舎より上京してきて半世紀が経ちました。仕事は主人と共に床屋を開業しています。月曜日が休みで小学校の同級会は月曜日にしていただき毎年参加するのが唯一の楽しみになっております。商売がら地域の方には大変お世話になっており、たまたま通りがかった近くの神社の境内と道路の清掃を30年程続けて来たのですが、なんとこの度



思いがけず埼玉県知事より表彰を受けさせて頂き、私自身大変驚きました。私の姿を見ていらっしやった方からの推薦と伺いました。とても有り難い事なので喜んで表彰式に出席させて頂きいただきました。これからも進んで取り組んでいきたいと思っています。



思い出雑記 青木静枝（旧姓木村） 椿 出身

私は、終戦後間もない昭和24年4月に椿小学校に入学しました。その当時は、同世代の方はご存知でしょうが、大変物のない時代で入学式の記念写真には藁草履姿の同級生が多く写っていました。寒い体育館で遊んでいる時も藁草履を履いていました。この時代にはゴム長靴は配給で、クラスに一足だけ割り当てられくじ引きで決めましたが、当たらなかった時の悔しさは今でも忘れられない思い出です。私は黒沢地区深淵に住んでいましたが姉も近くの同級生も六年間椿小学校に通学しました。しかし、同じ地区に住んでいても、萩生小学校に通った幼なじみもいて、今でもその理由がわかりません。でも私にとって椿小学校に通った六年間は忘れがたい多くの思い出があります。現在年を加え

家族、多くの友人に支えられ今があります。我が家の近くあるお寺の守本尊である弘法大使が一日一回360度回転しながら周囲を見守ってくださるのも縁。飯豊会に参加できること、懐かしい方々にお会いすることも縁かなと思いつつ、飯豊会の発展を願いながら総会に参加できる事を楽しみにしています。



よみがえる少年時代の夏 竹田輝夫 手ノ子出身

雪解け水を集めた清流「白川」をみおろした山あいの地で私は生まれ育った。特に、少年時代の夏の頃が一番印象深く懐かしく思い出される。学校から帰れば川遊び三昧、体が冷えれば川から上がり、体が温まればまた泳ぐその繰り返し暗くなるまで遊ぶ。やぶ蚊や「あぶ」などに刺されながら太陽が沈み唇が紫になっても泳いでいた。夏休みの間には、河原に柳の木で四方を囲みムシロを敷き3~4人程寝れる広さの小屋を作り一泊二泊した。昼は泳いだり、また箱ガラスを使い”鰻”などを捕り、河原の石で作った窯で焼いて食べる、夜には鍋や食材を持ち寄り流木や川水を使い、カレーライスやトン汁を料理して食べる。



食べた後は蠟燭やカンテラの明かりで遅くまでトランプなどをして楽しんだ。夏といえば蛍、私の家の眼下には濃い緑の田んぼが広がっている、満天の星空のもと蛍が見事に乱舞している。田んぼに降りて蛍狩りし、蚊帳の中に放し蛍を見ながら寝ることもあった。結びに、故郷に帰るたびに感じる、過疎化が進み活力がなくなったが「相手を思いやる心と縁」は失ってはいない。故郷を出てから半世紀余り飯豊町出身であることを誇りに思う。



“おしょうしな” 朝倉重美 中 出身



今から55年前、昭和37年集団就職で東京に来た。プラスチック製造会社に入社し仕事を覚えるのに夢中だった。言葉は「です。ます。」で話せば通じたが、ズウズウ弁とアクセントの違いが恥ずかしかった。すごく恥ずかしかった。必要な話以外はしなかった様な気がする。トイレで一人だと思って田舎言葉を出したら、どこからか答えてくれた。同郷の人だった。びっくりしたが嬉しかった。昨今若い女性歌手がズウズウ弁丸出しで堂々と歌いトークしている。民謡のチャンピオンで演歌もヒットしている。山形出身の演歌歌手だ。ラジオにライブに活躍している。私のあの頃は標準語を覚えるのが先だった。つまり田舎を隠したかったのかもしれない。あれからいろんな仕事と出会い、いろんな

人と出会い、いろんなことを覚え、いろんな病と闘い良くも悪くも今日まで生きてきた。楽しかった事、悔しかった事、悲しかった事、嬉しかった事、振り返ればどれもこれも避けて通れない人生だった。これから先も喜怒哀楽しながら目標に向かって一步一步、歩いていきます。たくさんある故郷の言葉はほとんど忘れていますが、一つだけ忘れられない言葉があります。素敵な言葉です。それは「おしょうしな」です。この言葉を広めたいと思っています。嬉しい、楽しい、悲しい、悔しい事すべてに感謝し、おしょうしなの人生を過ごしたいと思います。



楽しい同窓会 鈴木 学 中津川出身



中津川に別れを告げて、約50年になろうとしています。いろいろな思い出が頭をよぎります。飯豊山のこと、地震のこと、学校の運動会、クラスみんな、クラブ活動のこと、火事のこと、先生との受験勉強のこと、今、思えばいろいろな事がありました。親父の会社が倒産にもあいました。家族で乗り切った事もいい思い出です。しばらくは、田舎とは距離をおいて生きてきました。「年ですかネ…」妙に田舎が恋しくなり”飯豊会”を訪ねました。私はまだ何も貢献していません。集まられている皆さんはお年よりも若く見え、まさに勝ち組のように思われました。飯豊にもこんなにすごい人がいる。それは自分にとって自信にもなりました。いつか田舎に貢献できるよう頑張るつもりです。今年9月に東京で同窓会を開催します。60人のうち亡く

なった方が7名、その半分に近い27名ほど集まります。先生ご夫婦もお誘いしました。きっと楽しい同窓会になると思います。苦勞している人もいます、誘えなかった事は辛いです、その人達とも会えるよう今度は飯豊町でやろうと思います。この歳になって今から始めて何が出来るかわかりませんが、飯豊町の出身者だという事を自負して頑張っていこうと思います。先輩の方たちに飯豊魂を植え付けていただけたらと思っています。出来たら遊休地の活用とか、施設の活用とか頑張りたいと思っています。夢ばかりですが残された時間なんとか頑張ってみようと思っています。人生も下り坂に入りました、今後ともよろしくお願いします。今にして思う懐かしい人の顔、遅すぎるかもしれませんが、追いつけてみたいと思います。



三浦半島の旅 岡野芳子（旧姓横沢） 萩生



6月4日、5日飯豊会の同級生メンバーで三浦半島へ行ってきました。今年70歳になるので今まで何とか元気に頑張ってきた事のお祝いをしようと言う事で計画しました。地域事に連絡を取り合い準備したのですがなんと20名が参加されました。幹事の深瀬君が色々努力して下さり豊富な品揃えの美味しいお魚やご馳走とお酒を頂き懐かしい中学校時代の話で盛り上がりました。又現在の状況 健康の事等で話は尽きません。時間の経つのも忘れて夜遅くまで語り会いました。飯豊を出てから50年以上過ぎました。山形弁もだんだん薄れていっていますが同級生が20名も集まるとあっという間に思い出して結婚

式の事は「むかさり」だよね衣装は「えしよ」だよね…と、色々な言葉が浮かんできました。話をしながら皆笑顔で一杯でした。きっと長い間どなたも色々な事があったと思います。辛い事、悲しかった事、勿論幸せな事も…、そう言う事は今夜はちょっと忘れて、懐かしい中学校時代に戻り楽しみました。時間の経つのは早いものであっという間に過ぎてしまいました。帰りの電車の中でも話は次の再会を楽しみに元気でいようねと約束して別れました。



三浦半島から見た富士山

大芋煮会の思い出

平成28年10月30日(日)、秋川溪谷にて、大芋煮会が開催された。天気にも恵まれ、飯豊町から町長を始め総務部から7人、他JAおきたま、川西会、ようざんろう一ど等含めて総勢約100名参加がありました。待ちに待った芋鍋が…、飲み物を手に各自に井が行き渡り、田舎の味が身体にしみ〜る。玉コンの味が最高!! 前日から一泊して準備された役員の方々お疲れ様でした。〈記・鈴木清子〉

開会宣言



新野実行委員長



会長挨拶



町長挨拶



へっぴり腰で…
こぼすなよ!



前乗り一泊・準備ご苦労さん



芋煮会の作法伝授



ちゃんとし肉えんにえどなす
皿に、のこんねえ様になす
飯豊牛だからなす

準備OK〜みんな早くこいな〜



引換え券・忘れんな

この色の良さ〜



待ち遠しいな〜



何年ぶりだがあな〜

煮っちゃよ〜



笑顔がいいね〜





美味しいと笑顔がこぼれる〜 笑顔が一番

満腹満腹でピース

一同 また来年もと!!

手締め〜 国分副会長

芋煮会の写真、他にも有ります。飯豊町ホームページをご覧ください!!

<http://www.town.iide.yamagata.jp/> (4頁を参照)

東京での芋煮会 後藤幸平 (飯豊町町長)

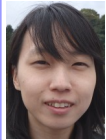


大都会の東京には何でもあると、うすうす分かってはおりましたけれども、まさか芋煮会まであるとは驚きました。今年の10月30日の日曜日に、秋川溪谷で芋煮会を開催いたしました。山口会長から、隣の川西会で毎年やっている、飯豊会でもぜひやりたい、東京飯豊会の会員にふるさとの芋煮会を身近なところで味わってもらいたい、協力してもらえないだろうかとの相談があり、一つ返事で決行することになりました。とはいうものの何せ初めてのことであり、前の年に念入りにリハーサルをして臨んだのでした。山形の芋煮会は、いまでは秋の風物になっていて、置賜地方では、里芋と牛肉、ネギやキノコ、コンニャクなどを醤油味で煮込みます。稲の穫り入れ前のひとときを河原の石を竈にして鍋を囲み、豪快に酒盛りもするという楽しみです。飯豊の芋煮会には、とくに子どもたちの間で、また別の流儀があります。ジャガイモとナスとササギ、豚肉か鶏肉などを味噌味で煮込む芋煮です。これは夏、水浴びをしながら水泳パンツ一つでワイルドに楽しむものです。度重なる水害を避けるためにいまでは完全に整備された河川と違い、以前、川は蛇行し広い河原には木々がうっそうと繁り、子どもたちにとっては宝島か秘密基地のようでありましたから、そこでの芋煮会はまさに人生の楽園のようでした。

た。ふるさとを遠く離れて思うことはおそらくそんな子どもの頃に、お父さまやお母さまと共にした村の大自然の中での体験をもう一度体験してみたいというお気持ちに違いありません。秋川溪谷の風景はまさに飯豊の山河を東京に持ち込んだような錯覚さえ覚えるほどよく似ています。東京には何でもあるのですけれども、しかしこは、材料のすべてを飯豊から持ち込むことになりました。もちろんお酒もおにぎりも漬物もです。出身集落ごとに集まる人、現住所ごとに鍋を囲む人、仲良しグループで楽しむ人、それぞれの形で芋煮会のひとときを過ごしました。役員の方々の皆さんのお手伝い本当にありがとうございました。飯豊町は、ことし「日本で最も美しい村連合」の総会とフェスティバル会場となり、全国の認定市町村から大勢のお客さまをお迎えしました。ふるさとの良さを更に磨き上げて、東京飯豊会の皆さまの誇り得る町となりますよう頑張っております。ことしもまた芋煮会会場でお会いしましょう。そのときはぜひフェスティバルの様子などご報告したいと胸を躍らせております。



協力してくれた町の方々



芋煮会によせて

清野まどか

去る10月30日、東京飯豊会により開催された芋煮会に参加させていただきました。天候に恵まれ小春日和の東京の河川敷にて、飯豊会の皆様が一堂に会し、ふるさとの味を堪能する場に参加できたことを嬉しく思います。私自身は飯豊の出身ではありませんが、母が遅谷の生まれで幼少から母の生家に何度も足を運んでいました。機会があれば山形の芋煮を食べてみたいと思っていた折に今回の芋煮会を紹介していただき、是非にと参加させていただいた次第です。大きなお鍋を囲み、歓談を交えながら楽しく準備ができました。材料は全て山形県産とのことで、皆様の地元の食材を語るさまが誇らしく、郷土への愛をしみじみと感じました。そうし

て出来上がった芋煮は、煮込まれた牛肉や里芋がどれも素晴らしい味で、思わず何杯もおかわりを頂戴しました。郷土料理を味わいながら気の置けない会話を楽しめる、充実した催しでした。同じテーブルを囲み、初対面の私に打ち解けてくださった皆様のおかげで楽しいひと時を過ごすことができました。次回の開催にもお誘いいただきありがたく思います。また、今回の芋煮会の開催にあたり、企画や立案、器具などの準備、および山形から食材を運んで下さった皆様のご尽力に心より感謝申し上げます。



芋煮会に参加して

木村 清



10月30日の芋煮会は風もなく陽もさほど照らなく、最高のコンディションでした。後藤町長も四期目の当選おめでとうございます。これから又、飯豊会や芋煮会で東京でお会いできるなんて嬉しい限りです。芋煮会の食材が全部飯豊町から…、早朝3時に飯豊町を出発されて会場に、手ノ子生産の米沢牛、里芋、コンニャク、ネギとともに新鮮で肉も最高においしかったです。自分達で火をおこし薪をくべて味を付けて煮

るなんて普段やらないので何もかも初めてなのでも楽しかったです。同じ飯豊の人達なので初めてお会いした方でもお話が尽きませんでした。役員の方達も段取りがとても良くて私達は何もせず、飲む事や食べる事に没頭出来てとても楽しい芋煮会でした。お世話いただいた役員の方達に心から感謝致しております。ありがとうございました。



芋煮会に参加で仲間も増えた



芋煮会に参加して

小野翔子



今回、初めて参加させていただきました。山形の郷土料理である芋煮会に以前から興味は持っていましたが、実際に自分たちで作って、味わうことが出来、とても楽しかったです。何より沢山の飯豊町出身の方々ともお話

したりする機会でもあり、とても大満足です！また、このようなイベントがあれば是非参加したいと思えます。



平成28年度 会員移動状況

平成28年度

平成27・28年お亡くなりになった方

- 館石 清 (黒沢)
- 小泉 勝利 (小白川)
- 船山 美代 (小白川)
- 古館 下子 (小白川)
- 後藤 清紀 (添川松原)
- 後藤 虎次 (添川松原)
- 丹野 喜美男 (中)
- 渡部 義男 (中)
- 島貫 久明 (中)
- 扇田 雪子 (中津川)

お悔やみ
申し上げます

- 江尻 美和 (小白川)
- 二瓶 秀明 (添川・松原)
- 富永 勝義 (添川・松原)
- 渡部 正一 (添川・松原)
- 高橋 美恵子 (高峰)
- 小川 藤吉 (高峰)
- 五十嵐 契子 (中津川)
- 木戸 祐子 (中津川)

新規入会者!!

★お詫びと訂正
前号4頁の刑部英子さんの旧姓が間違っていましたのでお詫びし訂正いたします。
誤・小川↓ 正・手塚

祝 第55回 東京飯豊会総会・懇親会

第55回、東京飯豊会総会及び懇親会が平成28年9月25日(日)、日暮里ラングウッドにて総勢約150名出席で、飯豊町より町長を始め、来賓をお招きして開催されました。志田事務局長の発声で始まり、会長より飯豊町から東京飯豊会への支援について、新校舎建設の記念に桜植樹へのご寄附の呼び掛けがあり、後藤町長からは故郷を思う皆さんの心は熱していますとの話がありました。お楽しみは、フラダンス・ベリーダンスで会場が盛り上がり更に、お楽しみ抽選会…「当たった」最高の笑顔があちらこちらから…、最後にみんなで肩組み「ふるさと」を大合唱しました。〈記・鈴木清子〉



会長挨拶



町長挨拶



新しい店長です



緊張が… 待ち遠しいな〜



桜苗木目録授与を!!



お楽しみ抽選会 やんべが〜



お楽しみ
のダンス
ショー



会長賞と当選者



いませんか？締切ますよ



会員の代表も抽選に参加



閉会の辞



町長賞 念入りに！ 当選者



①黒澤地区の皆さん



②小白川地区の皆さん

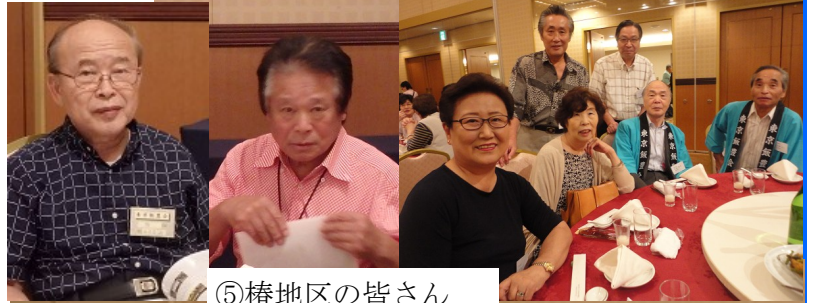




③添川松原地区の皆さん



④高峰地区の皆さん



⑤椿地区の皆さん



⑦中地区の皆さん



⑧中津川地区の皆さん



⑨萩生地区の皆さん



めざみの里・出店



⑥手ノ子地区の皆さん



役員一同

会務報告

平成28年1月1日～平成28年12月31日

2月 7日 8役会	バスツアー討議	(友好団体総会参加)
2月 7日 役員会	総会イベント討議	5月15日 東京川西会
4月 17日 役員会	桜植樹祭討議	9月22日 東京南陽会
6月 5日 役員会	総会イベント決定	11月12日 関東致芳会
10月 2日 役員会	総会反省会	
12月 23日 8役会	名誉顧問・名誉会長依頼	
12月 23日 役員会	桜植樹祭討議	
7月 2～3日	ふるさと訪問バスツアー	
9月 25日	55回総会・懇親会	
10月 30日	第1回大芋煮会	

会計報告

平成28年1月1日～平成28年12月31日

収入の部		支出の部		(単位：円)
項 目	金 額	項 目	金 額	
前期繰越金	721,646	55回総会関係(料理、飲料、会場費)	1,327,013	
第55回総会会費	1,054,500	バスツアー参加費用(38名参加)	981,081	
会員年会費(217名)	325,500	芋煮会関係費用	344,235	
寄付金	123,500	会報印刷発行関係費用	117,510	
広告掲載料(13件17社)	170,000	発送・通信費	37,244	
バスツアー会費	985,000	事務諸経費用	232,495	
芋煮会会費	304,400	交際渉外費	80,680	
預金利子・雑収入	2,505	次期繰越金	566,793	
合 計	3,687,051	合 計	3,687,051	

桜木協賛基金

収入の部		支出の部	
項 目	金 額	項 目	金 額
前期繰越金	103,150	植樹祭準備費用	193,795
協賛寄付金	456,000	次期繰越金	365,355
合 計	559,150	合 計	559,150

会計監査報告

平成29年1月15日 監査の結果、適正かつ良好に処理されている事を認めます。

山口美恵子 印

川合かよ子 印

第55回 総会寄付者ご芳名 (敬称略・順不同団体名にてご芳名)

山口弘二	飯豊町	国分秀高	JAやまがた
織田英昭	安達純一	佐原利博	鈴木栄子
伊藤 茂	河原井敬子	鈴木伊勢夫	山口孝太郎
渡部 隆	荒生保男	高橋正孝	横山邦雄
宮城慶吾	樋渡美保子	中村美寿	島貫昭雄



平成28年度 年会費納入者御芳名 (敬称略)

12月31日

[黒沢]	★井上和雄 梅津勝美 大村礼子 菅野由佳 蒲谷春夫 小林 秀 佐藤善治 佐藤留喜
14	鈴木美佐子 館石芳美 ★手塚敏浩 中根友利子 ★渡部 隆 渡部忠雄
[小白川]	★池田おさだ ★佐藤包子 佐藤七助 ★佐原利博 佐原芳弘 佐原政晴 ★鈴木伊勢夫 高橋八郎
15	田辺 淳 田辺俊彦 為藤よしゑ 千葉マサヨ 二瓶武司 舟山睦男 渡部金次郎
[添川松原]	芦川裕子 安部房夫 安部正良 荒木ふじ子 伊藤憲子 宇田京子 梅津 隆 上原和子
35	遠藤悠紀子 遠藤一夫 小川節子 奥澤とし子 勝見俊秀 金原ちゑ子 古瀬完治 小関寿枝 小松勇吉 斉藤 勝 佐藤よね子 佐藤幸司 山水 まさ 清水和子 島田四郎 庄子良子 高橋はま子 高橋統一 田中とし子 ★中村美寿 ★新野孝司 新野善行 二瓶秀明 早野礼子 ★深瀬忠次 森 博子 山根よし子
[高峰]	伊藤正光 ★今村ひろ子 栗城寿子 ★佐藤 剛 ★鈴木清子 鈴木浩昭 高橋正弘 坪川民生
13	星 キヨ子 本間 元 本間昭二 宮川富久枝 横山文男
[椿]	青木静枝 安部貞夫 井上博司 太田千代子 大富真吾 大富 博 岡 文子 ★小川悦男
26	刑部英子 片野英子 片野新一 加藤文雄 加藤洋子 菅野栄三 北原重行 佐藤ます子 ★志田幸次 ★志田義雄 鈴木高広 高橋淑子 ★土田正一 手塚みよし ★中澤 サタ 長沼富雄 新野豊明 長谷川誠
[手ノ子]	青木久勝 池田典子 奥山俊昭 奥山保弘 ★川合かよ子 佐藤トキ子 佐山次夫 ★島田栄子
14	舟山清成 舟山好一 舟山繁勝 村澤保子 横山ユウ子 渡部昭雄
[中]	青木勝美 朝倉 健 位下和子 井上美江子 川村 博 木村勝夫 木村幸子 篠原五郎次
28	嶋貫勝利 嶋貫日出子 嶋貫 浩 嶋貫正十三 鈴木孝造 鈴木昭作 高橋英子 田所昌子 長岡正市 長岡信司 長岡俊昭 新留静子 錦織明美 野原致子 福島ミヨ子 峯田有一 若林敬一 渡部恵司 ★渡部志郎 渡部清三
[中津川]	★伊藤 茂 伊藤孝実 井上啓助 岡 晴夫 小田切和広 織田和弥 ★織田英昭 久保浦政子
26	小泉路子 古藤光康 近藤和子 後藤篤志 後藤昭輔 酒井 博 嶋田京子 鈴木 学 ★高橋正孝 中善寺良幸 原 慶子 ★宮城慶吾 三田美保子 山口 清 ★山口弘二 山口哲男 渡辺カツ子 渡辺常雄
[萩生]	五十嵐ヨシ子 井澤静子 伊藤光榮 伊藤正雄 浮谷栄子 宇津木吉美 梅津文蔵 海老沢真砂子
43	大家梅子 大山裕子 岡野芳子 小野寺瑠璃子 嘉藤六郎 菅 利夫 菊地 清 木村 清 木村信子 組谷信子 ★国分秀高 後藤勝英 後藤勝男 後藤節子 小林 スイ 坂本喜美子 佐藤豊子 白幡行夫 色摩建男 関 久三 田口朋子 谷口秀子 手塚金治 ★手塚久雄 手塚久良 富永信子 中西 孝 那須キヨ子 ★樋口昭二 樋口 孝 廣瀬廣子 森田希世 山田正子 ★山口美恵子 渡部 とく
[協賛]	近藤郁子 村田忠一 橋本光夫
3	

217名 ★印 役員

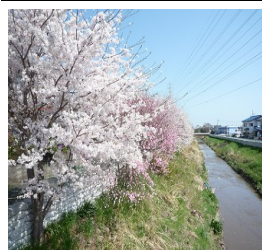
東京飯豊会 大芋煮会開催決定!!

期日:平成29年10月29日(日)、午前11時～午後2時
 場所:秋川橋河川公園バーベキューランド
 所在地 :あきる野市留原831 TEL042-596-5122
 最寄り駅:JR五日市線 武蔵五日市駅 下車徒歩8分
 共催:飯豊町並びにJA山形おきたま



[さくら苗木寄附金芳名者] [H28年度]

<p><20,000円> 山口 弘二 中津川 酒井 博 中津川</p>	<p><3,000円> 井上 和雄 黒沢 梅津 勝美 黒沢</p>	<p><2,000円> 井澤 静子 椿 青木 久勝 手ノ子</p>	<p><1,000円> 田中 とし子 添川 新野 善行 添川</p>	<p><1,000円> 五十嵐 ヨシ子 萩生 宇津木吉美 萩生</p>
<p><11,000円> 山口美恵子 萩生</p>	<p>佐藤 七助 小白川 佐藤 包子 小白川</p>	<p>佐藤トキ子 手ノ子 舟山 好一 手ノ子</p>	<p>小川 節子 添川 安部 房夫 添川</p>	<p>梅津 文蔵 萩生 岡野 芳子 萩生</p>
<p><10,000円> 佐原 利博 小白川 庄子 良子 添川 奥澤とし子 添川 長岡 俊昭 中 鈴木 昭作 中 峯田 有一 中 小泉 路子 中津川</p>	<p>池田 おさだ 小白川 遠藤 一夫 添川 小関 寿枝 添川 高橋 はま子 添川 今村 ひろ子 高峯 佐藤 剛 高峯 小川 悦男 椿 太田 千代子 椿 大富 真吾 椿</p>	<p>島田 栄子 手ノ子 井上 啓助 中津川 織田 和弥 中津川 小田切和広 中津川 久保浦政子 中津川 渡辺カツ子 中津川 国分 秀高 萩生 伊藤 光荣 萩生 伊藤 正雄 萩生</p>	<p>深瀬 忠次 添川 坪川 民生 高峯 本間 昭二 高峯 宮川 富久枝 高峯 土田 正一 椿 井上 博司 椿 大富 博 椿 岡 文子 椿</p>	<p>嘉藤 功 萩生 菊地 清 萩生 木村 清 萩生 木村 信子 萩生 後藤 勝英 萩生 小林 スイ 萩生 高橋 勝治 萩生 谷口 秀子 萩生 手塚 久良 萩生</p>
<p><5,000円> 渡部 隆 黒沢 為藤よしゑ 小白川 新野 孝司 添川 本間 元 高峯 菅野 栄三 椿 志田 義雄 椿 中沢 サタ 椿 若林 敬一 中 渡部 志郎 中 伊藤 茂 中津川 後藤 篤志 中津川 後藤 昭輔 中津川 中善寺良幸 中津川 織田 英昭 中津川 宮城 慶吾 中津川 高橋 正孝 中津川 小野寺瑠璃子 萩生 色摩 建男 萩生 藤沢 玲子 萩生</p>	<p>高橋 叔子 椿 手塚 みよし 椿 奥山 保弘 手ノ子 奥山 俊昭 手ノ子 横山 ム子 手ノ子 川合 かよ子 手ノ子 新留 静子 中 福島 ミヨ子 中 古藤 光康 中津川 山口 清 中津川 手塚 久雄 萩生 嘉藤 六郎 萩生 組谷のぶ子 萩生 坂本喜美子 萩生 関 久三 萩生</p>	<p>海老沢真砂子 萩生 大家 梅子 萩生 後藤 勝男 萩生 後藤 節子 萩生 白幡 行夫 萩生 富永 信子 萩生 山田 正子一 萩生 渡部 とく 萩生</p>	<p>片野 英子 椿 片野 新一 椿 加藤 文雄 椿 佐藤ます子 椿 鈴木 高広 椿 長沼 富雄 椿 新野 豊明 椿 佐山 次夫 手ノ子 渡部 昭雄 手ノ子 青木 勝美 中 朝倉 健 中 井上美江子 中 木村 幸子 中 佐久間文子 中 島貫日出子 中 嶋貫 勝利 中 嶋貫正十三 中 鈴木 孝造 中 野原 致子 中 渡部 恵司 中</p>	<p>中西 孝 萩生 樋口 孝 萩生 廣瀬 広子 萩生 森田 希世 萩生 近藤 郁子 協賛</p>
<p><3,500円> 志田 幸次 椿 菅 利夫 萩生</p>	<p><2,000円> 中村 美寿 添川 村田 忠一 添川 安部 正良 添川 伊藤 憲子 添川 上原 和子 添川 齋藤 勝 添川 清水 和子 添川 島田 四郎 添川 船山 勝良 添川 鈴木 清子 高峯 高橋 正弘 高峯 横山 文男 高峯 加藤 洋子 椿</p>	<p><1,000円> 手塚 敏浩 黒沢 佐藤 善治 黒沢 大村 礼子 黒沢 菅野 由佳 黒沢 小林 秀 黒沢 佐藤 留喜 黒沢 館石 芳美 黒沢 中根友利子 黒沢 渡部 忠雄 黒沢 佐原 政晴 小白川 高橋 八郎 小白川 田邊 俊彦 小白川 田邊 淳 小白川 山水 まさ 添川 早野 礼子 添川 森 博子 添川 佐藤よね子 添川 宇田 京子 添川 梅津 隆 添川</p>	<p>渡部 清三 中 岡 晴夫 中津川 近藤 和子 中津川 嶋田 京子 中津川 鈴木 学 中津川 三田美保子 中津川 原 慶子 中津川 山口 哲男 中津川 渡辺 常雄 中津川</p>	<p>芳名者173名 456,000円</p>



東京飯豊会役職表

※印 既出

★2017/6/11改訂

役職	氏名	職務補足	出身地
1 名誉会長	後藤 幸平	(飯豊町長)	
2 名誉顧問	後藤恵一郎	(飯豊町議会議長)	
3 相談役	樋口 昭二		萩 生
4 顧問	高橋 正孝		中津川
5 顧問	手塚 久雄		萩 生
6 顧問	川合かよ子	会監査・組部担	手ノ子
7 会長	山口 弘二		中津川
8 副会長	国分 秀高	事務局担当	萩 生
9 副会長	鈴木伊勢夫	組織部担当	小白川
10 副会長	佐藤 包子	企画部担当	小白川
11 副会長	佐原 利博	事務局担当	小白川
12 副会長	新野 孝司	幹事長	添 川
13 副会長	志田 義雄	事務局長	椿
14 副会長	小川 悦男	企画担当部長	椿
15 副会長	渡部 志郎	会計部長	中
16 副会長	井上 和雄	広部長兼組部担	黒 沢
17 副会長	山口美恵子	事局・資保管担	萩 生
※ 幹事長	新野 孝司		添 川
18 副幹事長	志田 幸次		椿
19 企画部長	織田 英昭		中津川
20 企画部	中村 美寿		添 川
※ 事務局長	志田 義雄		椿
21 事局次長	佐藤 剛		高 峯
22 事局次長	深瀬 忠次	組織部長・広報部	添 川
※ 事務局	山口美恵子		萩 生

役職	氏名	職務補足	出身地
※ 会計部長	渡部 志郎		中
23 会計部	島田 栄子		手ノ子
24 会計部	今村ひろ子		高 峯
※ 広報部長	井上 和雄		黒 沢
25 広副部長	伊藤 茂		中津川
※ 広報部	深瀬 忠次	組部長・事局次長	添 川
26 広報部	鈴木 清子		高 峯
※ 組織部長	深瀬 忠次	兼事務局次長	添 川
※ 組織部	国分 秀高	地区責任者	萩 生
※ 組織部	川合かよ子	地区責任者	手ノ子
※ 組織部	織田 英昭	地区責任者	中津川
※ 組織部	小川 悦男	地区責任者	椿
※ 組織部	佐藤 剛	地区責任者	高 峯
※ 組織部	鈴木伊勢夫	地区責任者	小白川
※ 組織部	渡部 志郎	地区責任者	中
※ 組織部	井上 和雄	地区責任者	黒 沢
※ 会計監査	川合かよ子	組織部担当	手ノ子
※ 会計監査	山口美恵子		萩 生
27 幹事	宮城 慶吾		中津川
28 幹事	吉田キヌコ		高 峯
29 幹事	池田 おさだ		小白川
30 幹事	中澤 サタ		椿
31 幹事	鈴木 学		中津川

(注釈) ⑥川合かよこ 会計監査兼組織部担当→会監査・組部担、⑩井上和雄 広報部長兼組織部担当→広部長兼組部担 ⑰山口美恵子 事務局資料保管担当→事局資保管担、⑳深瀬忠次 組織部長兼事務局次長兼広報部→組部長兼広報部

役員会・部会風景

15号発行までの広報部・活動

- 2/7:14号反省会, 15号企画会議
- 4/2:原稿依頼, コンシェル意見徴収
- 6/21:原稿、広告取得状況確認督促
- 6/27:町よりコンシェル規約取得
- 7/12:会報編集、印刷部数見積り
- 7/25:会報編集, 校正
- 8/1:会報編集, 校正
- 8/8:会報編集, 校正
- 8/22:会報編集, 校正 15号完成
- 9/1:印刷見積り、印刷依頼

会員の皆さん&町からの御投稿により無事発行できました。
ご協力頂き有難う御座いました!



東京飯豊会会則

- 第1条 名称 本会は東京飯豊会と称する。
- 第2条 会員資格 本会は山形県飯豊町出身者で、東京および東京近県内に居住する者で組織する。
また、町長ならびに町議会議員、出身者の縁故者で役員会の推薦を受け、役員会で承認された者
- 第3条 目的 本会は会員の親睦と郷里との交流等に関する事業を行い、これらを通じて互助共栄を図ることを目的とする。
- 第4条 会費 会員は会の維持費として、一家族当たり年間1500円の会費を納入するものとする。
ただし、町長ならびに町議会議員は会費は免除とする。
本会の運営費は会費、事業収入(含広告収入)寄附金およびその他の収入をもってこれに当てる。
- 第5条 役員 本会は下記の役員をおく。
会長 1名 副会長 若干名 幹事長 1名 副幹事長 若干名
事務局長 1名 事務局次長 1名 企画部長 1名 組織部長 1名 広報部長 1名
広報副部長 1名 若干名 会計部長 1名 会計 若干名 会計監査 2名
幹事 若干名
- 第6条 役員選出 会長の選出は役員会が行い、その他の役員は会長が任命する。役員任期は2年とし、再任を妨げない。役員は任期終了後も後任者の就任までその任にあたるものとする。
- 第7条 役員の仕事
1. 会長は本会を代表して会務を総括する。副会長は会長を補佐する。
 2. 幹事長は会長の指示により役員会を召集し、会務を役員会に諮り、実務を具体化する。副幹事長は幹事長を補佐する。以下の役員及び幹事は実務を担当する。
 3. 事務局長は立案された会務を幹事長と協力し、事務全般を行う。
 4. 企画部長は事業を行うための企画を立案し、役員会に諮る。
 5. 組織部長は会員の維持・拡充を行うための企画を立案し、役員会に諮る
 6. 広報部長は広報に関し、広報活動の充実に向けて企画を立案し、役員会に諮る。
会報の発行、事業の広報に関する実務を総括する。広報副部長は広報部長を補佐する。
 7. 会計部長は会費の徴収、所轄部署提案にもとづき、予算(案)の取り纏め及び事業費の収支を行う。
並びに財務等の実務を総括し、会計報告を役員会に報告。決算報告を総会において行う。
 8. 会計監査は会計及び財務について監査し役員会及び総会に報告する。
- 第8条 特別役員 本会に名誉会長、最高顧問、名誉顧問、顧問、相談役をおくことができる。
名誉会長は飯豊町長、名誉顧問は町議会議員として置く。
最高顧問、顧問、相談役は役員会の議決を得て会長が委嘱する。
- 第9条 総会 本会の総会は年1回開き、会計、人事、事業等運営に関する事項を報告する。
- 第10条 会計年度 会計年度は1月1日～12月31日までとする。
- 第11条 会運営 本会の運営は会の目的遂行のための事案を、8役会、会長の招集する役員会にて協議し決定する。
- 第12条 八役会 本会の運営は八役会にて立案し、役員会において決定することができる。
八役会は会長、副会長、幹事長、事務局長、企画部長、組織部長、広報部長、会計部長にて構成する。
- 第13条 顕彰・慶弔 役員会は本会のために多大な貢献したと認められる会員、個人、団体を顕彰、見舞い、慶弔することが出来る。
- 第14条 禁止行為 本会組織を利用して宗教・政治・個人営利目的の活動を禁止する。また本会の目的、主旨に反する行為を禁止する。これに反する者は退会させることが出来る。
- 第15条 届出 会員はその住所、氏名を本会事務局に通知することを義務とする。その後の変更時は遅滞なく通知するものとする。
- 第16条 委任 会則に定めない事項及び運営上必要な事項は、内規に定める。
- 第17条 規約改正 本会則の改正は役員会の議決を経て、これを決する。
- 第18条 事務局 本会の事務局は事務局長方に置く。
- 付 則
1. 本会は1年に1回会報を発行する
 2. 会則発行 平成15年1月1日
 3. 会則改定 平成21年1月1日
 4. 会則改訂 平成27年6月7日
 5. 会則改訂 平成29年6月11日



健康で元気に長生きするために 菊池 清 萩生出身 (今年古希)

最近のスポーツ界は今までに考えられない若手の活躍が目立っています。若手の活躍という、「団塊世代」の私たちは中学・高校を卒業し、急行列車で上野駅を目指しました。仕事するに当たり故郷訛りで口数少ない生活だったと記憶しています。仕事の辛さを誰にも言えず、飯豊会の連絡を受け渋谷(三軒茶屋)の会場に行つてびっくり老人ホームに来たのかと思う先輩たちの集まりだったこと、この原稿依頼され思い出しました。電話の普及もまだまだで、今のようにスマートフォンでとい



昭和35年卒業生の同級会 2016.9
う時代は予想もつきませんでした。50年前の話は

仲間と集いながらまたするとして私の現在を少し話させていただきます。

今パソコンの前で退職後の初めての仕事が「飯豊会の原稿」に苦戦しています。人間は【楽・健・長】と行くと痴呆症の元となりませんか？

◎ストレスを少しもち、その解消のため仕事や地域活動・趣味に打ち込む毎日を送る。

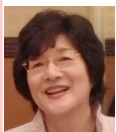
◎適度に身体を使う労働でも体操(ストレッチ)でも行い身体をいじめる。

◎テレビでも・読書でも見て読んで感じたことをメモし、その結果を人の前で話す。

◎人を頼らず進んで人に尽くす毎日を送りたいというのが今の心境です。



萩生小学校の跡地



楽しんでること 早野礼子 (旧姓井上) 添川出身

60の手習、お茶をはじめました。理由は着物を着たいから。最初は何も覚えられず先生の前でのお点前ではつばをのむことさえ大変でした。昨年地域の小学校からお茶の体験をしたいとお話有。6年生の社会科で室町時代にお茶が伝わったとか。1組40名4クラスが7月始めに先生宅で体験を。暑い中私たちは着物で。生徒さんは和室のしつらが新鮮らしく、床の間、欄間など中には正座のできない子も。可愛いお客様に一



同暑い中大変でしたが脳の活性化にはとてもよかったですと思います。区民祭でお点前を披露したり、圧巻は初釜での先生のお点前を拝見できるのが緊張しながらも楽しみなことです。季節の移ろいの言葉(季語)も勉強できて日本人であることを味わっています。私たちの子供のころは誰か習い事していたのでしょうか。まったく気がつきませんでした。今ごろになっていろいろな事を楽しんでいます。故郷の皆様、又、飯豊会で会いましょう。

行事予定



◎植樹祭 平成29年11月1日(水) <萩生地区> 第一小学校校庭 (10月31日前泊となります)
★申込締切り 10月10日

◎飯豊会総会

平成30年7月29日(日)に変わります【会場は変更なし】

★案内を平成30年6月24日頃発送予定

○総会には友人・知人、お誘いの上、大勢の参加をお待ちしております。



創業1939年 ぶどうの里 赤湯の地ワイン



有限会社 **大浦葡萄酒**

<http://www.ourawine.com>

山形県産のぶどうを100%使用した、
オオウラスパークリング沙蘭(シャララ)
華やかなぶどう香と、はつらつとした酸味が特長の辛口の白
美しい色合いとジューシーな風味が特長のほんのり甘いロゼ
白は食中酒 ロゼは乾杯酒として
お召し上がり下さい！



Tel.0238-43-2056 南陽市赤湯312
[営] 9:00~18:00 [休] 年中無休(但し不定休日あり)

手づくり

栽培からおにぎり・
お弁当・おだんごまで
お米のことなら探遊館

マルシチ米穀(株)

〒999-0602

西置賜郡飯豊町大字萩生3587

TEL 0238-72-2016 FAX 0238-72-2807

ホームページ <http://www.marushichi.info>

未来へのおくりもの・・・



お米はここまで美味しくなれる
おいしい自然をいち早く
ご飯の大好きなあなたへ
お届けします

山形おきたま農業協同組合飯豊支店
山形県西置賜郡飯豊町大字萩生528
TEL 0238-72-2121 FAX 0238-72-2010

環境・水・快適な生活を守り続けて56年
株式会社 佐藤管工業

代表取締役社長 佐藤正一 ・ 代表取締役専務 佐藤政美
〒999-0602山形県西置賜郡飯豊町大字萩生615
TEL (0238)-72-2191 FAX (0238)-72-2192

上下水道・給排水・衛生設備・浄化槽工事
ボイラー設備・空調設備・消雪工事
設計・施工・保守管理・〈住宅設備機器販売〉



おかげさまで20周年

20th ANNIVERSARY

■免税店 ■外国人案内所 ■無料 Wi-Fi



毎年5月上旬開催

めざま祭 GW

ゴールデンウィークをめざまみで楽しもう！様々なイベントや飯豊ならではの味覚を堪能しよう！



毎年5月下旬開催

山菜まつり

春の味覚の山菜を味わうなら「山菜」まつり！地元で採れた新鮮な山菜がズラリ並びます！



毎年8月15日開催

真夏の雪まつり

真夏の暑い山形で、雪遊びが楽しめる大人気のイベントです。おもいっきり涼しい夏を満喫しましょう！



毎年9月・10月・11月開催

めざま祭収穫祭

秋の味覚がいっぱい！めざまみの収穫祭。採れたての食材や見どころ満載のイベントでお待ちしています。



道の駅いで
めざまみの里観光物産館

〒999-0606 飯豊町松原 1898

☎ 0238-86-3939

農家レストラン エルベ



営時間業

★ランチタイム
14:00~15:00 (L.O14:30)

★ティータイム
14:30~17:00 (L.O16:30)

★定休日
月曜日(祝日の場合は翌日)

飯豊町萩生3549 - 1
TEL0238 - 86 - 2828

住所 飯豊町松原一八九八番地
(めざまみの里観光物産館内)
電話 〇二三八・八六・三九三九

飯豊町第三セクター連絡会



いいでどんでん平ゆり園

〒999-0602 山形県西置賜郡飯豊町大字萩生3341

TEL 0238(78)5587 FAX 0238(78)5580

帰郷の宿

しらさぎ荘 (添川事業部) 〒999-0605 山形県西置賜郡飯豊町大字添川3020-5

Tel (0238) 74-2161/FAX (0238) 74-2162 <http://www.iide-shirasagi.com/>



白川荘・ホテルフォレストいいで (中津川事業部)

〒999-0424 山形県西置賜郡飯豊町大字数馬218-1

Tel. (0238) 77-2124/FAX (0238) 77-2125 <http://snow-man.net/>



株式会社 飯豊町地域振興公社

住所 飯豊町松原一八九八番地
(めざまの里観光物産館内)
電話 〇二三八・八六・三九三九



いいで“Fun” Club ただ今、会員募集中!!

いいで“Fun” Clubには2コースがあります。詳しくは
下記事務局までお問い合わせ下さい。

★ トクトク情報コース 年会費 **1,000円**

★ 特選旬の味覚コース 年会費 **3,000円**



— お問い合わせ —

いいで“Fun” Club 事務局（飯豊町観光協会内）
〒999-0604
山形県西置賜郡飯豊町大字椿 1974-2
Tel: 0238-86-2411 / Fax: 0238-86-2422
mail: fun@iikanjini.com
URL: <http://www.iikanjini.com/fun/>



総合燃料業 株式会社 梅津商店



萩生本店
☎023872-2155

ENEOS 椿店
☎023872-3109

ENEOS 添川店
☎023872-2622

飯豊米

お届けいたします



お問い合わせは 添川の

(有) 銀波

代表 新野 純一

TEL 0238-74-2147

FAX 0238-74-2031

e-メール ginnami@beige.plala.or.jp

造園・土木の設計施工、庭園の管理、大型クレーン作業一式、木くず破碎事業、産業廃棄物収集運搬

木くずチップ・堆肥の販売

作業困難な屋敷木や高木等の剪定・中段切り・根元伐採も致します。

株式会社 伊藤造園土木

御見積り
無料!
ぜひご相談
ください!

〒999-0604 山形県西置賜郡飯豊町大字榎2529-12

TEL 0238-72-3935 FAX 0238-72-2093

E-Mail itozouen@galaxy.ocn.ne.jp

山形県知事第600368号 産業廃棄物収集運搬許可番号 132304号

産業廃棄物処理施設設置許可番号 置賜第219-49号 一般廃棄物処理施設設置許可番号 置賜第14-2号

関東よもぎだ会・参加のご案内

山形県置賜農業高等学校、飯豊高等学校（分校）同窓生の集まりです。

年会費 1,000円 会報 『逢田』送付

総会及び懇親会を毎年3月に本部より同窓会会長、校長、事務局が出席して行われますのでご希望の方は下記までご一報ください。

★ 関東よもぎだ会 会長 佐々木政夫（川西町出身）
事務局長 小川悦男（飯豊町出身）
連絡先 〒202-0003
西東京市北町5-4-3
☎・FAX 042-421-7824
携帯 090-3139-2210

新築・増改築・各種リフォーム
【耐震補強工事・公共工事受注】

有限会社 宇津木工務店

出身地：萩生：飯豊中s36年卒業 代表取締役会長 宇津木 秀三

代表取締役社長 木下 永久

埼玉県所沢市北岩岡127-8 ☎ 04-2942-2069

不動産売買・仲介業

有限会社 イイデホーム

代表取締役 宇津木 ひろみ

埼玉県所沢市北岩岡127-8 ☎ 04-2942-7751

地 元 肉 専 門 の 店



飯豊牛・白川漬・さくら肉

(有)肉のすがい

飯 豊 町 添 川 3 1 7 6 - 5

TEL0238 (74) 2212

FAX0238 (74) 2262

広報部からのお願い

次号に向け、会員の皆様!!! 新シリーズ『楽・健・長』の趣味、生きがい等、旅行の思い出や地域での活動内容、趣味や文化活動など身近な出来事を寄稿文やお写真で残してみませんか。

又優勝しました! 勲章もらいました! 新聞、雑誌、TVに出ました等トピック情報を自薦他薦何でも構いません、どしどし気軽にご応募ください。

甚だ勝手では御座いますが紙面の都合により加筆・修正や次号への掲載等ございます。ご了承頂きたいと思います。

(600字程度)を下記までお寄せ下さい。

*広報部長 井上 和雄

〒190-1214 東京都瑞穂町むさし野2-37-5

TEL&FAX: 042-551-0222

e-Mail inouekks@ybb.ne.jp

編集後記

*アジア卓球選手権大会2017 又々やってくれました世界ランク一位の丁寧(中国)を破り平野美宇選手がアジア女王に!今の若い人たちはすごい!!! 昨年リオ五輪後、私も一念発起シルバー卓球クラブに入会し練習開始、今年に入り町の卓球連盟のクラブにも入会し練習開始。一流コーチ陣による指導と体育館や卓球場の無料提供により思う存分、練習できる体制が整い、又一流コーチ陣指導の選手が練習で使ったピンポン玉やラケットのラバー等も貰い、これがあの選手の使っていたラバーか、うむうむ感心しながら上手くなったような気分になる。2020五輪に向け、人・物・金を投入、スポーツをやる良い環境が整いました!いい汗かいて!先ず町の大会に挑戦!サーッ頑張るぞ~!

*飯豊町役場のご協力により『広報いいで』8月号に東京飯豊会の歴史、活動内容、山口会長の今後の抱負等インタビュー記事を集めて頂き、町民の皆さんに関東近郊に住む家族や親戚の方々に東京飯豊会への加入を呼び掛けて頂きました。 弊会今号で『飯豊とふれあい、つながる旅(雪編)参加者募集』、『飯豊町観光コンシェルジュ』等を集めて、飯豊町へ子女が、観光客が、多くの人達が飯豊町へ行くよう呼び掛け、飯豊町も弊会もシナジー効果が得られるよう会員皆さんの積極的なご協力ご支援の程宜しくお願い申し上げます。(井上記)

編集: 鈴木清子、深瀬忠次、伊藤 茂、井上和雄

皆さんのふる里 飯豊町で、同じ志の方々と
切磋琢磨しながら、がんばっております！！



米ぬか（有機質）散布



美味しい確かなお米を
産地価格でお届け致します

○ミルキークイン
コシヒカリをさらに改良し、コシ
ヒカリを超える新しい米と話題の低
アミロース米、ミルキークイン。

○こがねもち
○コシヒカリ
○はえぬき ○他

米専業農家

〒999—0603

ワタナベ農産

山形県西置賜郡飯豊町大字黒沢1318

代表 渡部 浩史

TEL0238-72-3700 FAX0238-72-3754

✉ senkoya@galaxy.ocn.ne.jp

ワタナベ農産餅加工センター



登録商標

なづがしなあ〜

置賜のみそもち



こがねもち100%

丹精込めて栽培しました有機
と深耕、低農薬と深水管理の
特別栽培米を使用し、防腐剤
等添加物は一切使用せず、こ
だわりを持って製造致してお
ります。



2014 7 24



製品一覧

- ・つきたて生もち ・建前もち一式 ・切りもち（白、紅花、味噌）
- ・おこわ類（五目、赤飯、白、豆、その他）
- ・米粉 ・シフォンケーキ ・チーズケーキ
- ・笹巻き ・つのまき ・バター餅等

〒999—0603

山形県西置賜郡飯豊町
大字黒沢1204-15

TEL 0238-72-3700

FAX 0238-72-3754

senkoya@galaxy.ocn.ne.jp